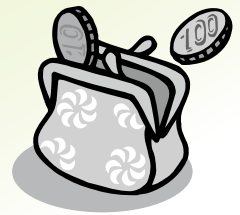


消費生活情報

「借金が多額に！生活が苦しい」



相談内容

数年前に妻が亡くなって、一人暮らしになった。年金収入だけでは生活できず、親戚や銀行、消費者金融などからお金を借りた。返済と支払いに追われ、税金も滞納したままになり、ますます生活が苦しい。自己破産したい。

(80歳代・男性)

アドバイス

相談者は、もともと家計運営は妻に任せきりでした。家計運営に詳しくないまま一人暮らしになり、高齢になったことで判断力も衰え、収入にそぐわない家計運営を行ったことが、多額の債

務の原因でした。

今回は、一定の年金収入があったことなどから、無駄な出費の見直しをアドバイスすることで、数年以内の債務整理が可能でした。

多重債務を解決するポイント

府中市では一時減少していた多重債務の相談が、最近再び目立つようになりました。特に、収入が十分あるにもかかわらず債務を抱えた高齢者世帯の相談が増えてきています。

1. 原因を知りましょう

今回の相談者は、家計のやりくりの仕方が債務の原因でした。

原因を特定しなければ、根本的に解決することがで

きず、再び債務をつくってしまう可能性があります。

2. 債務整理をしましょう

一定の収入がある場合、権利関係の調整をするなど、債務の額や個々の状況に応じた返済の方法を考えます。しかし、収入が生活保護基準に満たない、あるいは無収入である場合、残された手段は自己破産となります。

3. 返済計画に沿った生活設計を立てましょう

お金の使い道に優先順位を付け、無理のない返済計画を立てます。返済終了まできちんと自己管理しましょう。一人で不安な場合、社会福祉協議会の生活支援なども利用できます。

多重債務は必ず解決できません。消費生活センターに気軽に相談ください。

バスフィッシングをされる皆さんへ

釣ったブラックバスなどを再放流しないでください



県内河川のいたるところで、ブラックバスなどの外来魚による、生態系や漁業への被害が問題となっています。これらの外来魚の生息数を減らすため、江の川水系の公共水面におけるブラックバスなどの再放流（リリース）を禁止する指示が出されています。釣り上げたブラックバスなどは、再放流せず、必ず持ち帰ってください。

対象魚種 オオクチバス、コクチバス、ブルーギル

対象区域 広島県内の江の川水系の公共水面

※詳しくは、お問い合わせいただくか、広島県のホームページをご覧ください。

問い合わせ先 広島県内水面漁場管理委員会
(☎082-513-5172)

消費生活に関する相談場所

府中市消費生活センター
(☎43-7106)

※市役所南棟にあります。

相談日

毎週月・火・木・金曜日
10時～12時、13時～16時
※祝日・年末年始は除く。

上下町民会館で 消費生活出張相談

相談日

2月24日(水)13時～16時
※電話予約も受け付けます。